

県・市町村連携の取組事例 ～職員研修の合同実施～

- 県と市町村が一体となり県内自治体職員の能力向上を図るため、新規採用職員研修及び3年目職員研修並びに能力開発研修を、県・市町村の合同研修として実施。
- このほか、秋田県町村会からの委託を受け、市町村職員を対象に研修を実施。

【県・市町村合同研修】

■新規採用職員研修（前期・後期）

対象職員：県・市町村の新規採用職員

目的：公務員として必要な心構えと基本的事項の習得

■3年目職員研修

対象職員：県・市町村の採用3年目の職員

目的：潜在化して”隠れている問題”を発見する力の養成、問題発見力の向上

■能力開発研修

対象職員：県・市町村の受講を希望する職員

開講講座：26科目（eラーニング含む）

【町村会受託研修（主なもの）】

■主任級研修

対象職員：市町村の主任級職員

目的：業務改善、問題解決に向けた企画立案能力の向上

■市町村人事評価者研修

対象職員：市町村の人事評価者、人事担当職員

目的：人事評価制度の基本理解と公平かつ客観的な評価手法の習得

